

試 験 結 果 報 告 書

2025年2月26日

株式会社 山城生コンクリート工業 様

〒900-0004

沖縄県那覇市字銘苅183番地

株式会社 南西環境研究所
〒903-0105 沖縄県中頭郡西原町字東原4-4
TEL 098-835-8411(代) FAX 098-835-8412

受付年月日	2024年12月20日	受付区分	弊社採取
-------	-------------	------	------

上記の受付日の試料について、試験の結果を次のとおり報告致します。
なお、試験結果は受領した試料に対するものです。

標 記 事 項	試料名 : 降下ばいじん 件名 : 株式会社 山城生コンクリート工業 那覇工場 粉じん・騒音調査 採取場所 : 株式会社 山城生コンクリート工業 那覇工場 敷地境界、マンション駐車場 試料採取者 : 株式会社南西環境研究所 友寄 亮太 採取方法 : 衛生試験法・注解*1 4.4.1.2 2) (1)ダストジャーによる採取 採取年月日 : 那覇工場、マンション駐車場 西側 (2024年11月20日～2024年12月20日) マンション駐車場 東側 (2024年11月21日～2024年12月20日)
---------	--

試 験 の 結 果						試 験 の 方 法
項 目	単 位	那覇工場 東側	那覇工場 西側	マンション 駐車場 東側	マンション 駐車場 西側	
降下ばいじん	g/m ² /30日	1.1	1.1	2.2	2.4	不溶性ばいじん及び 水溶性ばいじんの和
不溶性ばいじん	g/m ² /30日	<0.03	<0.03	0.39	0.25	*1
水溶性ばいじん	g/m ² /30日	1.1	1.1	1.8	2.1	*1
以下余白						

備 考 : *1 衛生試験法・注解 2015 公益財団法人日本薬学会編

試 験 期 間 : 2024年12月20日 ～ 2025年2月14日

*本報告書の一部のみを複製して使用することをご遠慮ください。

*弊社採取以外の試料では、提供された採取における現地測定データおよび情報については、弊社は責任を負いません。

第2章 測定結果と評価

2.1 粉じん測定結果

(1) 測定期間

ダストジャー設置期間を表 2.1.1 に示す。なお、マンション駐車場東側については、工事前は未実施であったが、工事後にマンション管理者の要望があり、確認として追加することとなった。

表 2.1.1 ダストジャー設置期間

測定地点	工事前	工事後
那覇工場 東側	設置：2024 年 4 月 10 日	設置：2024 年 11 月 20 日
	回収：2024 年 5 月 7 日	回収：2024 年 12 月 20 日
那覇工場 西側	設置：2024 年 4 月 10 日	設置：2024 年 11 月 20 日
	回収：2024 年 5 月 7 日	回収：2024 年 12 月 20 日
マンション駐車場 東側	未実施	設置：2024 年 11 月 21 日
		回収：2024 年 12 月 20 日
マンション駐車場 西側	設置：2024 年 4 月 19 日	設置：2024 年 11 月 20 日
	回収：2024 年 5 月 7 日	回収：2024 年 12 月 20 日

(2) 測定結果と評価

粉じん(降下ばいじん)の測定結果を表 2.1.2 に示す。

工事前の降下ばいじんの測定結果は、0.69～1.1 g/m²/30 日であった。

工事後の降下ばいじんの測定結果は、1.1～2.4 g/m²/30 日であった。

工事前と工事後を比較すると、工事前の 4 月～5 月の測定では不溶性ばいじんが比較的多く測定され、工事後の 11 月～12 月の測定では水溶性ばいじんが比較的多く測定された。

参考として、沖縄県ホームページの「令和 5 年度版沖縄県環境白書（令和 4 年度報告）」の令和 4 年度降下ばいじん測定結果を図 2.1.1 に、「令和 4 年度版沖縄県環境白書（令和 3 年度報告）」の令和 3 年度降下ばいじん測定結果を図 2.1.2 に示す。図 2.1.1、図 2.1.2 より、降下ばいじんは時期により変動があることに留意されたい。

沖縄県の令和 4 年度降下ばいじん測定結果の平均値 2.5 t/km²/月と、工事前および工事後の測定結果を比較すると、工事前および工事後の降下ばいじんの測定結果は低い値となった。

※単位の「t/km²/月」は「g/m²/月」と同じ。

また、水溶性ばいじん測定結果について、表 2.1.3、表 2.1.4 に示す。

鉄については、工事前および工事後において、定量下限値未満であった。

カルシウム、アルミニウムについては、工事前は定量下限値未満であり、工事後は検出されたが、前述のとおり、降下ばいじんとしては低い値となった。

鉄、カルシウム、アルミニウムについては、セメントの原料にもなっているが、土砂の成分でもあり一般環境中で多く存在している。

ナトリウム、塩素イオンについては、水溶性ばいじん測定結果の数値の大半を占めており、海からの飛沫塩分の可能性が示唆される。

表 2.1.2 粉じん(降下ばいじん)測定結果

測定状況	測定項目	那覇工場 東側	那覇工場 西側	マンション 駐車場 東側	マンション 駐車場 西側
工事前	降下ばいじん	0.69	1.1	未実施	0.43
	不溶性ばいじん	0.42	0.81		0.41
	水溶性ばいじん	0.27	0.29		0.021
工事後	降下ばいじん	1.1	1.1	2.2	2.4
	不溶性ばいじん	<0.03	<0.03	0.39	0.25
	水溶性ばいじん	1.1	1.1	1.8	2.1

単位：g/m²/30 日